

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 浮間地区荒川防災ステーションの活用可能性の検討

### 浮間地区防災ステーション

#### □ 施設の設備の確認と活用可能性の検討

- ・ 駐車場や施設内の設備、屋上の眺望を確認
- ・ サクリストの休憩所や拠点としての活用可能性あり
- ・ サイクルポートの設置スペース等は十分に確保できることを確認



施設および駐車場の確認



屋上の眺望の確認



### 浮間地区荒川防災ステーションについてのアンケート結果（回答者数 11名）

#### 6 浮間地区荒川防災ステーションについて



#### 活用頻度、時期等の主な意見

- レンタルオフィス(レンタルオフィスを利用する会社がランニングステーション等を運営)
- 屋上でビアガーデン
- 普段は休憩できるスペース
- 春・秋サイクリング大会のイベント等の時に
- 花火大会の有料席、夏場の子ども向けプールイベント・水遊び
- イベント時の活用、防災のことを知ってもらえる良い機会になる
- 駅から近い事もあり、北赤羽エリアの活性化に資するものにすべき
- 特に子育てグループ、地域活性化グループの活用を誘う
- 新河岸川はカヌー利用があればその人たち向けに
- 自販機があると良い

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 検証① グラウンド・芝桜周辺箇所

### 検証① グラウンド・芝桜周辺箇所を想定

□ 滞在時間を増やすキッチンカーの配置のため、舗装の必要性や配置箇所を検証

- ・ グラウンド脇(占用地内)スペースの活用可能性あり、舗装不要【写真①】
- ・ 自転車動線を考慮し、堤防天端入口部(占用地外)の活用可能性あり、舗装不要【写真②】
- ・ 歩行者動線との兼ね合いで、常設ではなく、椅子等の什器の貸出も考えられる



【写真①】キッチンカーの配置候補地



【写真②】キッチンカーの配置候補地

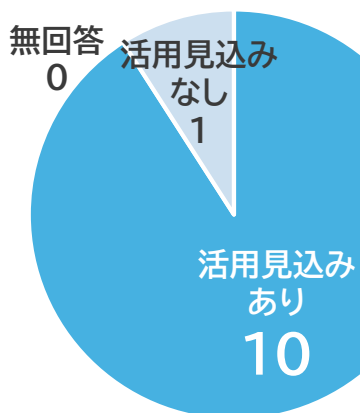


芝桜近くの滞在空間



### 検証①についてのアンケート結果 (回答者数 11名)

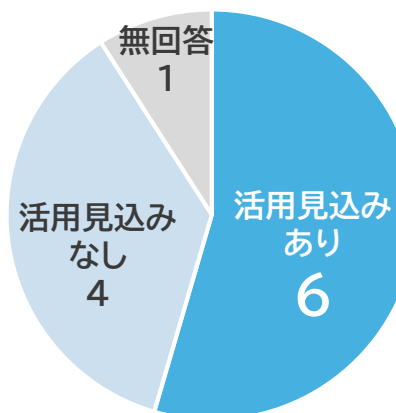
#### 1-1 グラウンド脇(占用地内)スペースの活用【写真①】



#### 活用頻度、時期等の主な意見

- 桜、芝桜のシーズン
- 花火などイベント時
- 休日にグラウンドの利用されている時
- 春夏秋冬の4回程度
- キッチンカーの出店があるから人が集まるのではなく、人が集まる場所にキッチンカーを出す考え方の方がいいかも…
- サイクリング客向けに毎週土日、軽食・ドリンク等の販売

#### 1-2 堤防天端入口(占用地外)スペースの活用【写真②】



#### 活用頻度、時期等の主な意見

- 桜、芝桜のシーズン
- 週末や連休等
- 指定管理者による社会実験を含め定期開催
- 春夏秋冬の4回程度

#### その他の主な意見

- 芝桜とソメイヨシノのコラボレーション風景が損なわれる?
- 桜の時期だと下から見づらくなってしまう
- 位置が難しい、人通りの調査が必要

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 検証② 岩淵橋周辺箇所

### 検証② 岩淵橋周辺箇所

□ 来訪者への情報案内のための掲示板やパーゴラ・ベンチの配置箇所を検証

- ・ まちと川との結節点であり、上流と下流をつなぐ休憩場所となり得ることを再確認
- ・ 花火会等のイベント時には、仮囲い等の安全対策を講じて対応できるのでは
- ・ できる限り柵側に寄せることとし、椅子だけでなく、テーブルベンチが望ましい【写真①】
- ・ 掲示板はベンチの延長線上の位置では分かりにくいいため、川側が候補箇所【写真②】



【写真①】 パーゴラ・椅子の配置候補地

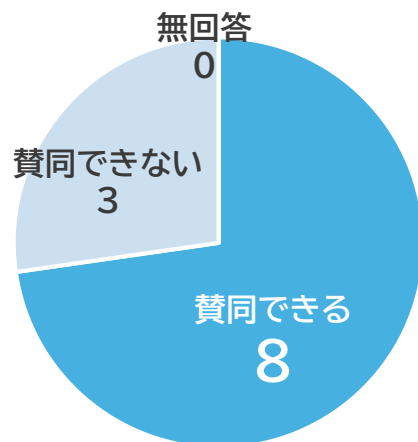


【写真②】 掲示板の設置箇所に関する検証



### 検証②についてのアンケート結果（回答者数 11名）

2 岩淵橋周辺箇所における「掲示板」「パーゴラ」「テーブルベンチ」の設置について



#### 賛同できない・意見がある部分

- 常設のものだと撤去をすることができず、活用の幅がせまくなってしまふ
- テーブルベンチは設置するにしても可動式にしてほしい
- ベンチを置くことで、使用方法が制約されてしまうことも。設置の場合、日差しが強いので屋根が必要

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 検証③ 堤防天端拡幅部・新志茂橋周辺箇所

### 検証③ 堤防天端拡幅部・新志茂橋周辺箇所

#### □ ベンチの必要性・配置箇所を検証

- ・ 堤防天端拡幅部は、桜の間にベンチがあると良い【写真①】
- ・ 荒川と新河岸川が両方眺望できる魅力的な眺望であることを確認【写真①】
- ・ 岩淵橋周辺箇所は、ロードバイク等の交通量が多いため、拡幅盛土の必要性を確認【写真②】



【写真①】 堤防天端拡幅部の検証



【写真②】 岩淵橋周辺箇所

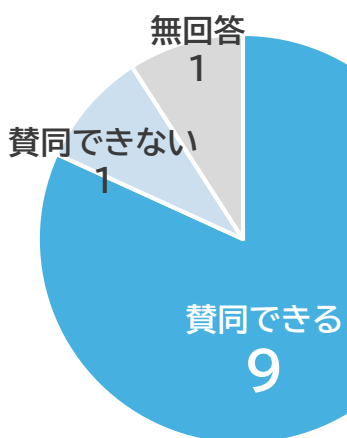


ベンチの配置候補地



### 検証③についてのアンケート結果（回答者数 11名）

#### 3-1 堤防天端拡幅部の「ベンチ」設置について【写真①】



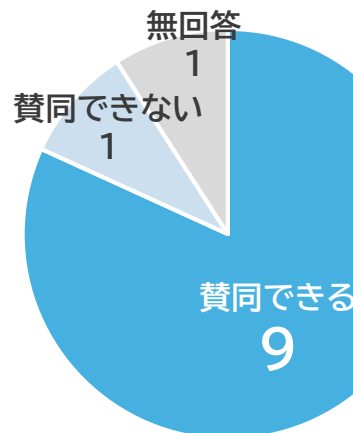
#### 賛同できる・意見がある部分

- ベンチだけでなくパーゴラ(日除け)付きであると良い
- 日陰にならないと利用者が減る

#### 賛同できない・意見がある部分

- 可動式にしてほしい

#### 3-2 新志茂橋周辺の「パーゴラ」「ベンチ」「サイクルラック」設置について



#### その他の主な意見

- 赤水門に近い斜面を広場化して欲しい

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 検証④ 赤水門緑地(中之島)

### 検証④ 赤水門緑地(中之島)

#### □ 滞在空間の創出のため、ベンチ等の設置を検証

- ・ 中之島入口部(占用地外)はイベント等の一時的な活用の可能性あり【写真①】
- ・ 落ち着いたのある雰囲気をもとにした空間整備の方向性を確認。東屋があった場所に、テーブルベンチを候補として提案【写真②】
- ・ 視線の抜けを大事にしつつ、ハンモック等の滞在快適性を向上させる設えも候補



【写真①】 中之島入口部



中之島の検証

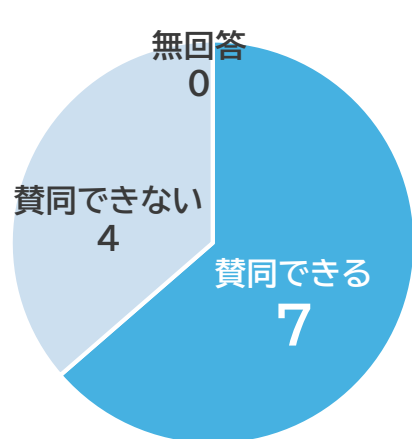


【写真②】 ベンチの配置候補地



### 検証④についてのアンケート結果 (回答者数 11名)

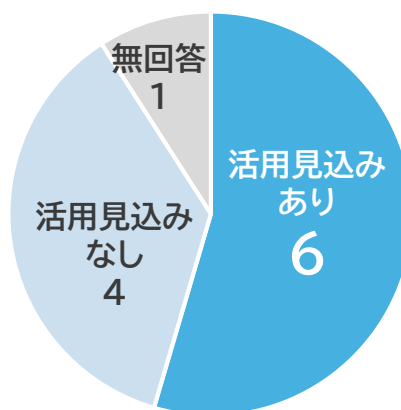
#### 4-1 休憩スペースとして、テーブルベンチを設置【写真②】



#### 賛同できない・意見がある部分

- 設置物を増やすと、イベントや出店時の場所的な制約が増し活用の幅が狭まる
- 常時、公園としてきれいな状態にしてほしい
- 現状はニーズがなく、休憩する人が少ない
- 設置する前に、利用者の調査や、テーブルを使いたくなる仕組み作りをすべき

#### 4-2 入口部スペースの活用【写真①】



#### 活用頻度、時期等の主な意見

- イベント時など一時的に
- イベント等で中之島を一つの区分けしたエリアとして活用するときのゲートとして入口部スペースは必要
- 赤水門の左側に盛土をして、赤水門の景観を眺められるスペースを
- 春夏秋冬の4回程度

# 河川空間のオープン化区域の検討および基本設計内容の検証・アンケート結果

## 検証⑤ 散策路

### 検証⑤ 散策路の再整備

#### □ 散策路の必要性や付帯施設の検証

- ・ 上流側の「北区・子どもの水辺」やドッグランとの接続を確保する重要な動線であることを確認
- ・ 危険な箇所への転落防止柵設置の必要性を確認
- ・ 散策路だけでなく、散策の途中での休憩を想定し、ベンチの必要性も確認



転落防止柵の必要性を確認

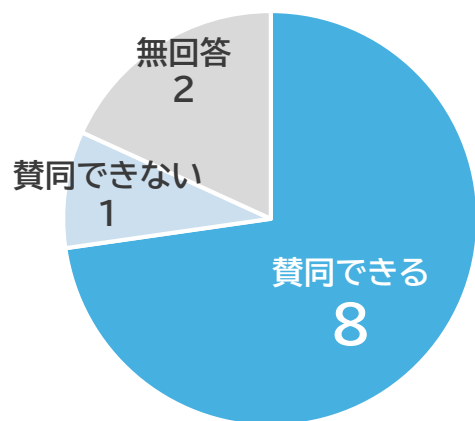


散策路と合わせたベンチ等の必要性を確認



### 検証⑤についてのアンケート結果（回答者数 11名）

#### 5 散策路の再整備について



#### 賛同できない・意見がある部分

- 管理も大変と思われる
- 草が絡み、景観が悪くなると思う

#### その他の主な意見

- ベンチの位置が問題。ベンチを置くことでオープンスペースが使いにくくなることはさける必要がある